

**平成28年度 事務事業評価シート**

事業の概要	事務事業名	保育園管理運営委託事業				担当部	こども未来部				
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	保育課			
	事業期間	平成18年度		～	平成31年度以降		担当係	保育係			
	総合計画 新基本計画	施策等	3 教育・子育て		13 子育て支援		3 保育サービス・幼児教育を充実します				
			重点事業		実施計画事業	○					
	予算区分	款	3	項	3	目	4	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	児童福祉法 子ども・子育て支援法									
	目的	何・誰を対象に	指定管理園及び指定管理園に利用決定された児童								
		どの様な状態にするのか	指定管理者の運営状況を適切に管理することで、保護者ニーズにあった多様な保育サービスの充実を図る。								
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容 平成27年4月1日に開園したみなみ保育園も含め、村中保育園は学校法人荻須学園、味岡、みなみ保育園は社会福祉法人大和社会福祉事業センター、第三保育園は社会福祉法人檸檬会を指定管理者として管理運営を行った。民営化園における保育状況を把握するため、毎月指定管理者から運営状況報告を求め、また、保育等の運営内容を確認するため定期的に訪問した。</p> <p>◆27年度直接経費の内訳 村中保育園管理運営委託料95,785,063円(人件費68,042千円、事業費23,435千円等) 味岡保育園管理運営委託料144,991,554円(人件費114,395千円、事業費23,533千円等) 第三保育園管理運営委託料105,642,802円(人件費74,669千円、事業費15,819千円等) みなみ保育園管理運営委託料141,790,704円(人件費113,040千円、事業費20,832千円等)</p> <p>※下記、国・県支出金の内訳は、子ども・子育て支援交付金(国・県)5,608千円、第三子保育料無料化事業補助金(県)1,289千円、1歳児保育実施費補助金(県)3,005千円、その他財源は保育料83,312千円、一時預かり使用料5,671千円</p> <p>◆28年度直接経費の内訳 第三保育園管理運営委託料 125,800,000円(人件費91200千円等) みなみ保育園管理運営委託料 161,400,000円(人件費128,644千円等)</p> <p>※下記、国・県支出金の内訳は、子ども・子育て支援交付金(国・県)1892千円、1歳児保育実施費補助金(県)1,974千円、第三子保育料無料化事業補助金(県)629千円、その他財源は保育料40,515千円、一時預かり使用料1,763千円</p>									
受益者負担	有	保護者の所得状況により保育料単価は異なる。									

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額
			直接経費	千円	203,002	350,751
費用	正職員	従事者数	0.10	0.10	0.10	0.10
		人件費	550	550	550	550
	その他職員	従事者数	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0	0
	費用合計	千円	203,552	351,301	488,761	287,750
	対前年比	%		172.5	139.1	58.8
財源	一般財源	千円	182,274	304,106	389,876	240,977
	国・県支出金	千円	3,549	6,477	9,902	4,495
	その他財源	千円	17,729	40,718	88,983	42,278

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
				村中・味岡保育園受入児童数(延べ人数)	人	目標	3,000
			実績	3,401	3,904	3,663	
業	第三保育園受入児童数(延べ人数)	人	目標	—	1,800	1,920	1,920
			実績	—	1,844	1,670	
業	みなみ保育園受入児童数(延べ人数)	人	目標	—	—	2,160	2,160
			実績	—	—	1,625	
績	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
				民間移管園数	施設	目標	0
			実績	0	0	0	
績	指定管理導入園数	施設	目標	2	3	4	2
			実績	2	3	4	

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	村中保育園、味岡保育園、第三保育園、みなみ保育園において保護者アンケートを実施したが保育について概ね好評価を得る結果となった。 村中保育園・・・満足している 37.0% 概ね満足している 28.6% 味岡保育園・・・満足している 37.2% 概ね満足している 35.6% 第三保育園・・・満足している 18.7% 概ね満足している 41.7% みなみ保育園・・・満足している 55.2% 概ね満足している 31.3%				
		事業実施における課題	特に民間事業者が事業を開始する1年目に保護者の意見や不安をどう改善していくかが課題である。				
		基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)	指定管理者制度により、公立保育園を社会福祉法人等の民間事業者が運営することで、多様化している保育ニーズに対応することができた。				
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	村中保育園、味岡保育園が私立保育園として認可され、指定管理園は第三保育園、みなみ保育園の2園となった。				
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	縮小	対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの				
	判定理由	平成29年度より第三保育園を民間移管する予定であり、指定管理者への委託を行う本事業としては縮小する。					
	29年度以降の改善案	平成29年度に第三保育園を、平成30年度にみなみ保育園を民間移管することで指定管理園はなくなる予定。今後は、指定管理期間をおかずに民営化する予定なので、保護者等に対する一層丁寧な説明が必要となる。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	縮小	一次評価のとおり。 計画的に民営化を進める中で多様な保育ニーズに対応すること。引き続きモニタリングに努め、利用者アンケート結果を活かすなど利用者の満足度が高まる施設運営に努めること。